2023年度事業状況報告書

2023 年度事業実施報告書

(2023年1月1日から、2023年12月31日まで)

I、事業の概況

新型コロナウイルス落ち着きを見せ 5類となりましたがインフルエンザが流行しだしました。日常生活に大きな影響が出る中、地域皆様の身近な健康相談ができる存在として、保健衛生の向上やセルフメディケーションの推進に貢献するため、薬事法改正による『資質向上通知』に基づく、既存配置販売業者並びに新配置販売業者の配置員を対象とした資質向上研修会を実施し「薬機法規・医療・薬理学の知識及び医薬品を取り扱う者に求められる理念倫理の修得、医薬品消費者に対する【適切な情報提供・相談応需・適性販売】等の修得に鋭意努め、更に消費者に対する医薬品の適正使用のため、啓発活動等々を県行政ご当局の指導を頂き実施した。

『資質向上研修』

厚生労働省医薬食品局総務課課長通知による、既存配置販売業者・新配置販売業者から委託された配置従事者の一定水準の資質向上研修会は、座学と通信講座により既存・新配置業者の配置従事者 50 名の委託を受けて、登録販売者試験問題作成の手引書を基本教本とし鋭意実施した。

『麻薬・覚せい剤等薬物乱用防止活動』及び『薬と健康の週間』啓発活動 青森県が実施する『麻薬・覚せい剤乱用防止活動』の一環として、『青森県薬物乱対策 本部』交付リーフレット 3000 枚を『薬と健康の週間』に県内の配置薬消費家庭へ毎 戸配布し医薬品の適正使用並びに薬物乱用の根絶を訴える予定でしたが、リーフレット不足の連絡があり本年度は中止となりました。また、6・26 ヤング街頭キャンペーン及び「ダメ。ゼッタイ。」国連支援街頭啓蒙募金活動へ参加するとともに国連支援基金の寄贈も行った。

『献血思想の普及啓蒙活動』

「愛の血液助け合い運動」協力事業及び 2023 年度「献血感謝の集い」に啓発資材を 協賛提供する基金 5 万円寄贈した。

『社会貢献事業』

「一般社団法人青森県視覚障害者福祉会」

*「社会貢献事業・録音用 CD-RW 200 枚」寄贈

参加者:関原純、四十物隆之

II、会員の状況

項	目	期首現在	増	加	減少(廃業等)	期末現在
会員数		70 名			4名	66 名

Ⅲ、会務報告

1月12日 全国配置薬業連合会より通信講座問題集の申し込み書が届き、50部申し込む

1月18日 午前中正副会長会議を開催 関原 高島 四十物 中井 4名 昼食時から 奥井幸治さん、前田剛志さんオブザーバーとして参加。 午後1時より 理事、監事会開く 関原、高島、四十物、中井、金山、藤田、佐々木繋幸、辻村、台丸谷、佐々木光司 理事9名、監事1名

2月28日 第73回一般社団法人青森県医薬品配置協会「総会」開催 青森市文化会館(リンクステーションホール)参加会員30名 詳細は 議事録で

3月6日 医務薬務課より 青森県地方薬事審議会の委員について(牧野氏退任のため) 推薦状と承諾書がとどく。

関原会長が 薬事審議委員を承諾し返事をおくる。

4月10日 登録販売者の「試験問題の作成に関する手引き」の改定について 標記について、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長から通知がありました。

4月13日「青森県医務薬務課 人事異動について」

增田大介様

西北五地域県民民局地域健康福祉部保健総室次長 五所川原保健所次長兼務(医療薬務課総括主幹)として移動

玉澤淑子様

健康福祉部医療薬務課総括主幹

三浦拓様

健康福祉部医療薬務課主幹

4月13日 叙勲、褒章潜在候補者の調査(依頼)について案内来る

4月27日 令和5年度青森県「愛の献血助け合い運動」の後援(協賛)依頼が届く

4月28日「研修会実施報告書」を 厚生労働省に提出する。

5月9日 関原会長県庁訪問し、叙勲書類の書き方の教えを乞い提出する。

医務薬務課あいさつ(三浦拓様と会う)

- 5月11日 青森大学齊藤弘子教授 訪問し挨拶、今年度の講習内容の打合せをする。 研修会は 7/20、11/21の両日に決定する。 新問題集を渡す。 関原会長、四十物副会長の2名が訪問
- 5月12日「愛の献血助け合い運動」の後援(協賛)願いくる。 承諾書をファクスする
- 6月22日 関原会長の御母堂死去、弔電を送る(高島副会長)
- 6月28日 ダメ絶対国連支援募金の受領式、県庁健康福祉部(欠席) 会員へ研修会案内を郵送 県庁医務薬務課へ 講師派遣を依頼する 齊藤弘子教授へ 研修会案内を郵送する
- 7月6日 医務薬務課玉沢様に ダメ絶対国連支援募金の支援募金(5万円)とどける
- 7月10日「献血感謝の集い」の案内くる 7/31 場所アウガ
- 7月11日 青森地区 ダメ絶対普及運動街頭啓蒙キャンペーンに協力 朝6時50分 ラビナ前 参加者 関原会長夫婦、辻村、貴田、松本、平野 5名
- 7月13日 令和5年度青森県薬物乱用防止指導員 青森地区協議会 県民福祉プラザ2F多目的室 13:30~15:00 関原会長、辻村、2名参加
- 7月20日 青森市文化会館(リンクステーションホール)講習研修会 講師 医務薬務課 大川主査 講師 齊藤弘子教授 参加会員 39名

八戸地区 ダメ絶対街頭啓蒙キャンペーン 藤田氏参加

- 7月21日 講師御礼の手紙を医務薬務課に郵送する。
- 7月25日 奈良県家庭薬配置商業協同組合より

令和6年度協会費金額徴収の紹介あり。8/18までに返事をした。

8月3日 令和5年度青森県赤十字有工会通常総会の案内来る 8/28 11:00~ホテル青森

8月21日 薬日、家庭薬新聞社 広告料6600円*2社 手数料110円 送金する。

8月30日「緊急安全性情報等の提供に関する指針について」の一部改正について 改正内容

直接配布により情報提供を行うことしていたが迅速性や網羅性の向上を目的として 安全性速報における情報提供と同様にファックス、電子メール、ダイレクトメール を 使用可能とする。

9月8日 上北地域県民局地域健康福祉部長

令和5年度上十三保健所薬物乱用防止・健康つくり及び青森県薬物乱用防止指導員 上十三地区協議会街頭キャンペーンについて

10月8日8:30~10:30 街頭キャンペーン9:00~10:30

四十物副会長、藤田理事の 2名参加

- 9月14日 令和5年度薬物乱用防止指導員青森地区協議会 街頭キャンペーンの実施について 10月21日(土)2:00~3:30 イトーヨウカドー青森店正面駐車場入口 案内来る
- 9月29日 青森県選挙管理委員会

令和4年度分収支報告書の提出について 案内くる 担当阿保さん 関原会長 青森県選挙管理委員会に出向き 書類を手書きし提出する

10月5日 県庁大川氏より【ダメ絶対】に一般社団法人青森県医薬品配置協会の名前を載せることへの確認が来る。承諾する

「薬と健康の週間」のリーフレットが配布されなので 県へといあわせる。 今年は リーフレットがないとのこと。街頭啓蒙をとりやめる。

- 10月10日 令和6年度秋の叙勲褒章の潜在候補者の調査について 案内来る。
- 10月16日 令和5年度青森県麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動啓発資材の送付について newsletter 109号と 大ポスター2枚が 送られてきたました。
- 10月18日 正副会長、監事の会議を開く 関原会長宅 10:00~17:00 高島、四十物、中井副会長 佐々木光司監査にて

研修会案内、令和6年度会費納入願いと計算書送付をつくる。

- 10月21日 令和5年度薬物乱用防止指導員青森地区協議会 街頭キャンペーンの実施について 10月21日(土)2:00~3:30 イトーヨウカドー青森店正面駐車場入口 関原会長、辻村、2名参加
- 11月10日 青森県健康福祉部医医療薬務課より 大川氏が講師として参加と連絡が来る。 大川氏に 資料が50部お願いしました。
- 11月14日 厚生労働省 牟田様より「登録販売者の研修について」問い合わせあり
- 11月17日 厚生労働省 牟田様へ 書類をそろえて11月17日レターパックで送る。
- 11月21日 令和5年度 第3回研修会を行う。

青森市文化会館(リンクステーションホール)

講師 医務薬務課 大川主査

講師 齊藤弘子教授

参加者36名 身分証明 書き換えの書類を会員にわたす。

- 11月24日 厚生労働省牟田様より電話あり、いろいろと注意はありましたが 合格をいただく。 協会で話し合い 申し合わせ事項を決めるよう指示あり
- 11/17付け 青森県健康福祉部医医療薬務課長

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の 一部を改正する省令等について

健康福祉部医療薬務課 薬務指導グループ 大川氏より 文章が送られてきた。

- 12月22日 収支報告書の提出について 青森県選挙管理委員会より
- 12月27日 平内消費生活センター(017-53-5350)より電話がありました。 東北町のお客様の家より 2年の日付けの配置箱の処分について問い合わせ 三愛薬品 金井とのこと。手寧にお願いし 廃棄処分に といたしました。